

「昔ばなし」

先日、元気のない声でその方から電話をもらった。

「俺はよ～、もうだめだな～。腰も痛くて動けね～し・・・」
奥さんと二人暮らしのその方は、とくに外出する機会もなく、
家に閉じこもりがちな生活を何年も続けている。

「こんにちは！お身体の調子はどうですか～？」

「お～、よく来たな～。」

こんな会話を続けてもう7年か。二人で団地の通路で歩行練習
をしていた頃が懐かしく感じる。

「戦争に行ってた時はよ～・・・」「大工の時にはよ～・・・」
と、いつもと変わらない昔ばなしに耳を傾ける。

「あなたが来ると不思議と元気になるのよ。ありがとね。」
ふと、横にいた奥さんが僕の耳元でつぶやいた。

でも僕は知っている。

この方が奥さんの事を一番大事に思っ
ていることを。奥さんに心配かけたくない
事を。だから僕は、元気になってもらえる
よう、今日も昔ばなしに耳を傾ける。

(2017年7月)

